

様式1

令和5年度 学校評価表

学校教育目標	自ら学び、考え、発信する子供の育成		
--------	-------------------	--	--

a ミッション	小中連携教育を核とした確かな学力定着の取組の充実と発展	a ビジョン	○児童の主体性を育み、未来につながる学力をつける学校 ○幼・小・中の連携による学びの連続性を大切にする学校 ○家庭・地域とともに、子供の育ちを考える学校
---------	-----------------------------	--------	--

尾道市立美木原小学校

評価計画				自己評価					学校関係者評価			改善計画		
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ		
学びを創る	「考える 伝え合う力」の育成 読解力の向上	①フレームリーディングによる「読むこと」の指導 ②学習に関わる取り組み（思考ツール・ノート・板書・テスト誤答分析など）の交流	学期末テスト・活用テストの校内平均点（国語科 思考・判断・表現の観点） （12月）標準学力調査の平均通過率（国語科）	全国平均以上										
生徒生活を創る	児童自らが学校生活を創る特別活動の充実 主体性の向上	①委員会活動の充実 ②学校のために進んで活動している児童に対して、児童同士が肯定的評価を行う。	主体性に関するアンケート（肯定的評価） 7月・12月・2月実施	上半期 75% 下半期 85%										
働き方改革	豊かな教育活動の実践 よりよい働き方による勤務時間外在校等時間の減少	①教職員間の連携・業務の見直し・優先順位・児童の実態・学級経営の取組についての交流 ②業務予定や時間設定を明確にした働き方 ・自己申告による日々の退勤時刻を設定・会議や部会等の時間設定・予定業務にかかる時間確保	長期休業以外の勤務時間外在校等時間の平均	45時間以下 80%										

【自己評価 評価】

A: 100 ≤ (目標達成)
C: 60 ≤ (もう少し) < 80

B: 80 ≤ (ほぼ達成) < 100
D: (できていない) < 60

【外部評価】 イ: 自己評価は適正である。ロ: 自己評価は適正でない。 ハ: わからない。